授業科目 靴型装具学

【担当教員名】 阿部 薫		対象学年	3	対象学科	義肢
		開講時期	後期	必修・選択	選択
		単位数	1	時間数	15
【概要・一般目標：G10】 靴型装具の種類、適応、構造、製作方法について学ぶ。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 足の構造と機能について説明できる。 2. 靴型装具の種類・靴の補正方法について説明できる。 3. 靴型装具の構成部品について説明できる。 4. 靴型装具の適応について説明できる。 5. 靴型装具および足底装具の設計と製作法について説明できる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	足の構造			1	講義
2	足の機能			1	講義
3	靴型装具(足部と靴の対応、靴の補正と靴型装具)			2	講義
4	靴型装具(靴の外部からの補正、靴の内部での補正)			2	講義
5	靴型装具(靴インサート・ふまず支え、靴形装具の適応)			3, 4	講義
6	靴型装具(靴型装具の設計・製作法)			5	講義
7	靴型装具(足底装具の設計・製作法)			5	講義
8	靴型装具(靴の補正・チェックポイント)			2	講義
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		装具学第3版	加倉井周一 他	医歯薬出版	2003・6,200円+税・ISBN:9784263212769
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 筆記試験		【履修上の留意点】 平行して開講する靴型装具学実習の理論的背景となる分野であるため、実習と合わせて実践的な学習が求められる。			